

平成21年度秋田大学公開講座

ウィリアム・ホガースの絵画を読む

— 18世紀英国の絵画と社会 —



「当世風結婚」第一回「結婚の契約」(1743-45)

担当 秋田大学教育文化学部 准教授 大西 洋一
期日 6月4日(木)～7月2日(木) 毎週木曜日 全5回
時間 18:30～20:00 (ただし、初日・最終日は20:10まで)
会場 カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階)



「高貴な方々のご趣味」(1742)

大陸諸国と比べれば、島国イギリスの美術は影が薄いかもしれませんが。しかし、イギリス18世紀は絵画の「黄金時代」とも呼ばれ、ウィリアム・ホガース(1697-1764)をはじめとした多数のすぐれた画家を輩出しました。

本講座では、18世紀の多彩な英国絵画を、絵画ジャンルの発展および当時の社会との関係にも着目しながら、ホガースの作品を中心に読み解いていきたいと思っております。

- 受講料：2,500円(5回分)
- 募集人員：30人(高校生以上のみなさま)
- 申込期間：6月3日(水)まで
(ただし、土・日曜日及び休日を除きます。)
- 申込方法：社会貢献推進室窓口、電話、FAX、Eメール
(定員になり次第、締切とします。)
- 主催：秋田大学
- 共催：大学コンソーシアムあきた
- 申込・問合せ先 秋田大学社会貢献推進室
〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号
TEL：018-889-2270 FAX：018-889-3194
Eメール：shakoken@jim.u.ac.jp
秋田大学HP <http://www.akita-u.ac.jp/>



「グレアム家の子どもたち」(1742)

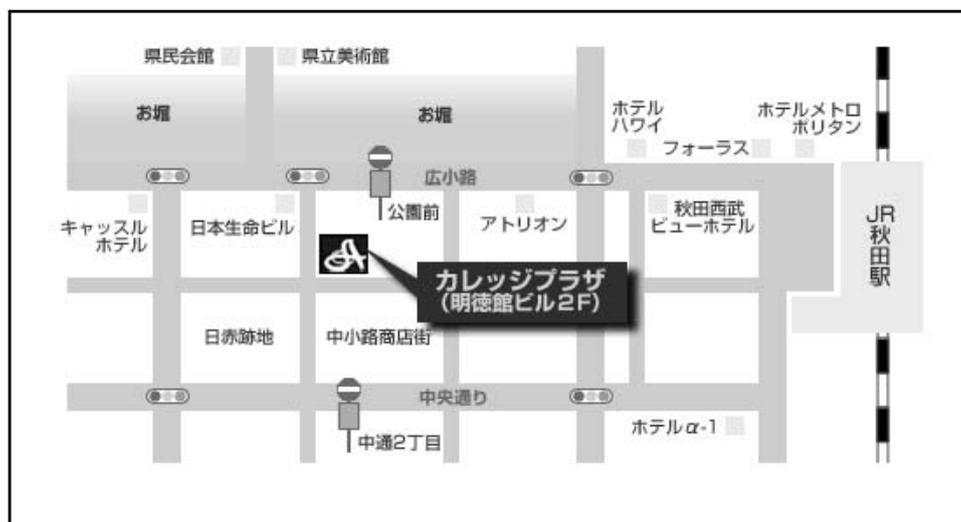
平成21年度秋田大学公開講座

ウィリアム・ホガースの絵画を読む—18世紀英国の絵画と社会—

【講座日程】

	日時	講義題	講義概要
第1回	6月4日(木) 18:30~20:10 (18:30~18:40開講式)	ホガースの『当世風結婚』を読む	まず、英国18世紀を代表する画家／版画家であるウィリアム・ホガース(1697-1764)の経歴を概観します。そして、彼の代表作である『当世風結婚』を細部まで丹念に読み解き、彼の絵画の特質について確認した上で、この作品と英国18世紀の社会との関係について考察したいと思います。
第2回	6月11日(木) 18:30~20:00	ホガースの「遍歴」ものを読む	ホガースの名を一躍有名にした作品に、『娼婦の遍歴』、『放蕩者の遍歴』、そして『勤勉と怠惰』などの連作絵画があります。絵の中に盛り込まれている「物語」と「風俗」を読み解きながら、近代市民社会における新しいタイプの「歴史画」としてこれらの作品を考えてみたいと思います。
第3回	6月18日(木) 18:30~20:00	ホガースと「家族団欒画」、および「肖像画」の発展	ホガースは、肖像画家としても多数の作品を残しています。まずは、英国における「肖像画」の意義とその伝統を跡づけた上で、18世紀に流行した「家族団欒画(カンパセーション・ピース)」に焦点を絞り、ホガースと他の画家の作品を比較検討したいと思います。
第4回	6月25日(木) 18:30~20:00	ホガースと「美」の理論、および「風景画」の発展	18世紀は「美」の理論がめざましい発展を遂げた世紀でもあり、ホガースもそれに理論的な貢献をしています。「美」とは何かという問題と「風景画」というジャンルがどのように関わっていたのかを、多種多様な風景画のサブジャンルを通じて確認していきたいと思います。
第5回	7月2日(木) 18:30~20:10 (20:00~20:10開講式)	ホガースと18世紀における「黒人」の表象	18世紀の英国が奴隷貿易を積極的に推進していたことを裏書きするかのよう、ホガースの作品にはしばしば「黒人」の姿が描かれています。本講座の締めくくりとして、18世紀における「黒人」の表象を「絵画」と「社会」と「文学」の結節点と捉えて検討したいと思います。

【会場案内図(カレッジプラザ)】



※お車でお越しの方は、明徳館ビル内立体駐車場をご利用下さい。公開講座開催期間中は無料で利用することができます。ただし、高さ1.5メートルを超える車は利用できませんのでご了承ください。その場合は、恐れ入りますが周辺有料駐車場をご利用くださるようお願いいたします。

